

報道関係者各位

2018年7月19日

「ライトダウンキャンペーン2018」結果発表 スギ488本分の植林・管理費用を岩手県住田町へ寄付

大東建託グループ(本社:東京都港区)は、6月21日(木)(夏至の日)と7月6日(金)^{※1}の両日、20時から22時までの2時間、グループ施設での一斉消灯を行う「ライトダウンキャンペーン2018」を実施しました。

本キャンペーンは、環境省の「ライトダウンキャンペーン」に賛同して実施するもので、当社グループでは2014年より実施しています。5回目となる本年の結果は、節電量が11,859kwhとなり、スギ488本分の植林・管理費用^{※2}を岩手県住田町へ寄付させていただくことが決まりました。

※1 7月7日(クールアース・デー)が土曜日のため、当グループでは7月6日(金)に実施。

※2 長期にわたる下刈りや間伐等、環境整備・保全のための費用。

■ライトダウンキャンペーン2018の結果

本年のライトダウンキャンペーンでは、合計11,859kwhの電力を節電することができました。この節電相当量をスギが吸収する二酸化炭素吸収量に換算すると、その量はスギ488本分に相当します。

当社ではこの結果を受け、本年は488本分のスギの植林費用と長期にわたる管理費用の一部として、国産材活用で協業する岩手県・住田町に寄付させていただきます。

植林したスギの本数は、本年の488本を含めると5年間で合計2,188本となります。



()内は昨年度の実績

今後も当社グループは、森林を整備し育てるための支援活動に継続して取り組み、自然と調和を重視した良質な住環境を提供していきます。

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174